

須木中だより

第1号 平成31年4月12日発行

出会いを大切に



春爛漫。新元号『令和』の決定とともに、平成31年度がスタートしました。

春は大地が目覚め、草木が芽ぐみ、心がなんとなく浮き立つ季節です。4月に、心がワクワクドキドキするのはきっと、新たな出会いの季節だからかもしれません。そんな中で迎えた4月8日（月）の新任式、始業式。

新しい先生との出会い、新しい教室との出会いがありました。



進級し、先輩となった2年生。最高学年となった3年生。3名の代表生徒の発表からは、新年度にかけの意気込みが感じられました。

立場が変わるということは、自分を変えるチャンスでもあります。このチャンスを生かして一人一人が新しい自分づくりにチャレンジしてほしいと思います。

そして、11日（木）の第73回入学式。10名の新入生が入学してきました。その姿はたいへん初々しく、緊張の中にも期待と意欲に満ちあふれているかのようでした。一人一人がしっかりと誓いのことばを述べてくれました。



式辞では、『命』『あいさつ』『チャレンジ』『謙虚な姿勢と感謝の気持ち』をキーワードに、須木中生としての第一歩を力強く踏み出してくれることを願いました。また、新入生を温かく迎え入れてくれた2、3年生もりっぱな態度で感心しました。新しい時代の門出に、夢や希望を抱き、全員が元気よく前進してくれることを願っています。



入学式を終え、いよいよ本格的にスタートしましたが、生徒たちとの出会い、保護者や地域の皆様との出会いを大切な宝物として、生徒も職員もお互いに学び合い、成長している学校づくりを進めていきます。

職員一同、皆様方のご支援をいただきながら力を合わせて、精一杯努力して参りますので、よろしくお願いいたします。

転任職員紹介



- ◇竹之内千春 教頭先生（野尻中より）
- ◇黒木 皇成 先生（日南市立吾田中より）
- ◇押領司 誠 先生（永久津中より）
※週1日、美術の指導に来られます。
- ◇瀬戸口和子先生（西小林中より）
※週2日、図書館協力員として勤務されます。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

戦没者慰霊祭

3月21日に須木戦没者追悼慰霊祭が須木総合ふるさとセンターで行われました。遺族の方、そして区長さん方をはじめ関係の方々が約70名参加されていました。

式典の最後に本校の片地奏音さんが、妹の和奏さんと一緒に、平和に関する作文を発表してくれました。

そして、参加者全員による献花。

戦没者の霊を慰め、平和への誓いを新たにしたい一日となりました。

